

2007年10月

みつばち通信

2007年-3号

みつばち薬局待鳳店
京都市北区紫竹西南町 66
494-1788 FAX494-1566

みつばち薬局紫野店
京都市北区紫野上築山町 2-2
417-3911 FAX417-3910

これ以上の負担はもう無理！

いのちと暮らしを守ることは 政治の責任
世界に例のない 冷酷な制度
撤回・廃止せよ！

来年4月から実施予定

後期高齢者医療制度」とは

75歳以上の全国民が対象で、全員が高額の後期高齢者医療保険料を支払うこととなります。東京都広域連合の試算では平均保険料は年額15万5千円。立川市の試算では国保料の2倍から3倍の負担増です。

70歳～74歳の人窓口負担が倍（現在1割が2割）になります。（2頁表参照）

社会保険家族の人は、新たに保険料の支払いが発生します。

保険料は、年金月額1万5千円以上の人から自動的に介護保険料と共に天引きされます。

年金月額1万5千円未満の人が保険料を滞納すると保険証が取り上げられます。現在は「75歳以上の人の保険証取り上げ」は禁止されています。

こんなにひどい法律
一体誰が作った？

去年(2006年)6月、自公政権がろくな審議もしないで強行して決めました。ひどい内容が知られる程に怒りが広がってきて、慌てている自公です。

74歳までの人とは別の「診療報酬体系」となり、指定の医師にしかかかれない主治医制になったり、保険が使える医療の範囲が狭まって、十分な医療（検査や手術や薬など）が受けられなくなる等の危険性があります。（詳細は来春までに政府が決める）

制度運営で改善の可能性も

今後、各都道府県の広域連合で保険料など運営細目が決められます。私たちの運動で都道府県、市町村からの費用補助や保険料の減額、免除の制度を盛り込ませる可能性もあります。

更に、参議院選挙で大敗した福田新内閣は、国民の厳しい批判の前に「凍結」を言い出しています。しかしその内容は「実施を半年延期する」だけのこと。大本の悪法を撤回させることが必要です。

主人公は国民 問われる政治の責任
いのちと暮らしを守るのは政治の責任です。

非情な制度の撤回と、高すぎる国保料の引き下げに向けて力をあわせて頑張りましょう。署名運動に取り組んでいます。

ご協力下さい。（「現役並所得者」は、年収が単身者 383 万円以上、夫婦 2 人世帯で 520 万円以上）

2008年4月からの 改悪内容	65歳以上 69歳以下	70歳以上 74歳以下	75歳以上
窓口負担	3割	2割 現役並所得者は3割	1割 現役並所得者は3割
保険料など	全員が保険料負担 (年金天引き)	国保料を年金から天引き	
保険証	保険料を払えない人からは保険証を取り上げ、資格証を発行		
療養病床の入院	食費・居住費負担増 (08年4月実施)	食費・居住費負担増 (08年10月実施)	

世界に例のない

冷酷 非情な制度

もともと有病率の高い高齢者だけを若年世代と別の医療保険に集めて、死ぬまで保険料と患者負担を払わせるような制度は世界で例がありません。欧州諸国は年齢区分はしていません。アメリカには「高齢者や障害者の保険」「メディケア」がありますが、お年寄りから毎月保険料を徴収するようなことはやっていません。
(東北大学 日野秀逸教授)

「しんぶん赤旗」9月23日



夏の長崎・2007年原水爆禁止世界大会へ参加して

8月7日から9日まで開かれた原水爆禁止世界大会に、20年ぶりに参加しました。久間元防衛大臣の「原爆投下はしょうがなかった」発言がきっかけです。

原爆公園でNHK長崎の取材を受ける

8日は「被爆・核被害の実相普及、支援連帯の分科会」に参加し、午後遅くからは原爆公園へ。北病院や各診療所、デイサービスの患者さん利用者さんが折った「千羽鶴」を届けました。丁度NHK長崎の記者がカメラを肩に取材中で、たくさん並んだ「折り鶴かけ」に納めるところを取材されました。映像はローカルで放送されたようです。

たくさんの人に見て欲しい！原爆資料館

その後、公園近くの原爆資料館を見学しました。被爆から62年経ち「被爆者の生の声」が聞けなくなりつつある一方で、今、生きている内に話しておきたいと、被爆後半世紀以上経った今、始めて語り始めた被爆者がいること、など、分科会で聞いた発言とこうした被爆者の胸中を思いながら見学しました。資料館では、原爆固有の「熱による被害」、「放射線による被害」などがわかりやすく整理され、原爆の残虐さ、非人間性・反倫理性が包括的に理解できました。

被爆者の平均年齢は74才を超えました。米軍従軍写真家が撮った「焼き場の少年」のような体験をした、かつての少年少女達が、「原爆を受けたために」一体どれほどの痛みや辛さ、悲しみや苦悩、生活の困難や苦勞、健康の不安などを受けざるを得なかったのだろうか。半世紀を超す長い間、「話すことさえできない」ほどの体験を負った人生と、その家族の方々の人生を思い、突き動かされるような感情にとらわれました。

アメリカと大違い 被爆者援護

外国人被爆者も含めて、被爆者援護事業は極めて不十分なまま、日本政府が放置しています。(ちなみに、アメリカでは、広島・長崎に入った兵士対象に、健康被害のある場合は補償金制度がある)日本では26万人の被爆者手帳保持者がいるのに、「原爆症」認定者はたったの2000人(0.8%)に限定し、未だに日本政府は原爆被害を認めていません！

9条で平和を守ろう

一刻も早く核兵器を廃絶させよう！平和を守ろう！年老いた被爆者の援護事業を充実させろ！人を虫けらのように扱う「戦争」政策に絶対反対し、憲法9条を生かして平和を守りぬくことが、今特に必要だと痛感しています。

事務長 原 龍治

焼き場の少年

1945年9月 - 佐世保から長崎に入った私は小高い丘から下を眺めていました。10歳ぐらいの歩いてくる少年が目にとまりました。おんぶ紐をたすき掛けにし背中に幼子をしょっています。この焼き場にやってきた強い意志が感じられました。しかも、少年は裸足でした。焼き場のふちに5分から10分ほど立っていたでしょうか。おもむろに白いマスクをした男たちが少年に近づきゆっくりとおんぶ紐を解き始めました。この時、私は背中の幼子が死んでいるのに気がきました。幼い肉体が火に溶け、ジュウッと音がしました。まばゆい炎が舞い上がり、直立不動の少年のあどけない頬を夕陽のように照らしました。炎を食い入るよう見つめる少年の唇には血がにじんでいました。あまりにもきつく唇を噛みしめているので、唇の血は流れず下唇を赤く染めていました。炎が静まると、少年はくりときびすを返し沈黙のまま焼き場を去っていきました。背筋が凍るような光景でした。(ジョー・オダネル)

待合室いっぱいの17名が参加 薬局見学・医療懇談会 みつばち薬局待鳳店



9月8日(土)午後2時から開かれたみつばち薬局見学・医療懇談会は、待合室いっぱいの17名もの方に来て頂きました。

津田薬局長・社長の挨拶の後、原事務長がパワーポイントを使って後期高齢者医療制度(別項)の説明をしました。参加者の皆さんが「身乗り出すようにして」スライドを見ていたのが印象的でした。誰もが安心して医療や福祉を受けられるように、秋以降、「高齢者いじめのひどすぎる制度」の実施

を中止させたり、「負担をゆるめさせる」活動を「国保料を引き下げる署名」運動と一緒に大きくひろげましょう。

調剤室内部を公開・見学

この日の目玉企画の「調剤室見学」は、予想を大きく上回る参加者のために2班に分かれて実施しました。普段はお見せできない調剤室の中に入って頂き、3名の薬剤師が説明しました。処方箋を頂いた後、薬を安全に正確・迅速に調剤し、患者さんに安心して服用



して頂くため、みつばち薬局での様々な工夫や、監査システムやコンピュータによる機械化などを見て頂きました。

「なるほど安心だ」「安全確保のために良く工夫している。感心した」「あんなに丁寧にしてきているとは、知らなかった」等の感想を頂きました。

今後も「正確に丁寧にそして迅速に」調剤して、待ち時間を少なくできるよう努力しようと、職員一同気持ちを新たにしています。今後とも宜しくお願い致します。
(事務長 原)



カラダに良い油・良くない油

動物性脂肪は摂り過ぎると動脈硬化の原因になることは広く知られてきました。植物油は体に良いと摂取が推奨されていましたが、摂り過ぎると害になる成分があることがわかってきました。

脂肪酸(油の構成成分)の分類

脂肪酸	飽和脂肪酸	牛肉・豚肉など	
	不飽和脂肪酸	一価不飽和脂肪酸	オレイン酸:オリーブ油、キャノーラ油など。 酸化しにくい
		多価不飽和脂肪酸	リノレン酸:いわし・さばなどの青魚、サーモンの魚油に多く含まれる 酸化しやすい
			リノール酸:紅花油、ひまわり油、ごま油、大豆油、月見草油など。 酸化しやすい

飽和脂肪酸は摂り過ぎると、血液中のコレステロールが増え、動脈硬化が起こり、それが進むと狭心症や心筋梗塞になってしまいます。

一価不飽和脂肪酸には悪玉コレステロールを下げる作用があります。

リノレン酸には、コレステロールを下げ、血栓ができないようにする作用があります。シソ油やエゴマ油、魚の油で有名な、DHA(ドコサヘキサエン酸)やEPA(エイコサペンタエン酸)に多く含まれています。

リノール酸の摂り過ぎも害になる

リノール酸は、ゴマ、ピーナッツ、アーモンド、高野豆腐などに多く含まれています。一時はコレステロールを減らす作用が注目され、カラダにいい油として注目を集めました。最近になって、摂り過ぎるとガンやアレルギー、心臓病や老化を進める原因になることがわかってきました。また、摂り過ぎるとリノレン酸の有効な作用を殺してしまいます。

豆知識 トランス脂肪酸

トランス型の二重結合を有する不飽和脂肪酸。マーガリンやショートニングなど加工油脂やこれらを原料として製造される食品、牛乳、乳製品、反芻動物の肉や精製植物油などに含まれることが知られています。トランス脂肪酸の作用としては、悪玉コレステロールといわれるLDLを増加させ、善玉コレステロールといわれているHDLを減少させる働きがあるとされています。

脂肪分の摂り過ぎは、肥満や生活習慣病の原因になるのでよくありませんが、脂肪は三大栄養素の一つでカラダに必要な栄養素です。肉や魚をバランスよく摂り、野菜を多くとる食生活を心がけましょう。マーガリン、ショートニング、植物油が多く含まれる加工食品は出来るだけ偏って多く摂らないように気を付けましょう。

薬剤師：音川 千枝子

紫野店 契約駐車場をご利用下さい！

東側は、ビデオ屋東の「タイムズ24大徳寺」

西側は、丹田石油東のマンション1F

MD紫野パーキング

駐車場利用方法の詳細は職員へお尋ね下さい。

みつばち薬局 知得クイズ

下の 5問に「ウソ(間違っている)」「ホント(真実)」でお答え下さい。

問題が正しいと思う場合は、間違いだと思う場合は×を解答欄に記入して下さい。

全問正解の方の中から、抽選で10名様に図書カード(1,000円)を差し上げます。

当選者の発表は、薬局内に掲示します。締め切り日：12月1日(土) 薬局内の「クイズ応募箱」に入れてください。

問1：後期高齢者医療制度の対象は75歳以上の人である。

問2：後期高齢者医療保険料は全員が年金から天引きされる。

問3：リノール酸はいっぱい摂った方がよい。

問4：9月8日の待鳳店の医療懇談会の参加者は17名だった。

問5：日本政府が「原爆症」として認定しているのは26万人である。

ご住所：

お名前：

電話番号：

問題	問1	問2	問3	問4	問5
解答欄					